



幻の都、コーケー遺跡に行こう！

先日弊社専属ガイド全員で、コーケー遺跡群とプレアヴィヒア遺跡に視察に行ってきました。プレアヴィヒア遺跡については先月号でお伝えしましたが、みなさん幻の都、コーケー遺跡群はご存知ですか？どうして幻と言われているのでしょうか？

シェムリアップ市内から約 120 キロ。629 年間続いたアンコール王朝時代、このコーケー遺跡に都が置かれたのはたった 16 年間。それにも関わらず約 60 もの遺跡で構築されているのです。そしてそのほとんどが手つかずのまま残されています。その中でも一番の見所は、アンコール遺跡群ではめずらしいピラミッド形の遺跡「プラサットトム」でしょう。プラサットトム西側にはプランと呼ばれる高さ約 35 メートルの 7 段からなるピラミッド形の遺跡があり、頂上からの眺めは圧巻です。つい最近、頂上までの階段も整備されました。

観光客がまだあまりいないコーケー遺跡群。数年前まで道路状況も悪く、地雷の問題もありなかなか気軽に行ける遺跡ではありませんでした。年末には、このコーケー遺跡群とプレアヴィヒア遺跡の両方を巡るツアーも企画しています。興味のある方は下記までお問い合わせくださいませ！**ピースインツアー東京**
<http://www.pitt.jp/>



夏のツアーを振り返って…②

音楽で繋がるツアーでは、子ども達に音には音階があること、ドレミがあると、楽譜があることを伝えます。カンボジアの公立小学校には音楽の授業がありません。子ども達は音楽は大好きですが、みんなで合わせることは少し苦手です。音楽ツアーではドレミを身体を使って覚える「ドレミ体操」や「音当てクイズ」などを通してドレミに親んでもらいます。そして高学年の子ども達と先生方を中心に鍵盤ハーモニカの指導をマンツーマンで行います。子ども達は見たこともない楽器に目をキラキラさせてそして、一生懸命楽譜を覚えます。昨日までは聞いたこともなかった「ドレミ」を何度も何度も練習します。一人でやるよりみんなの音がぴったり揃った方が気持ち良いことを一生懸命伝え、最終日には皆でピッタリとあわせることが出来ました。低学年の子ども達はそれに合わせて歌を歌います。高学年の子どもや先生方は私たちが去った後も、低学年の子ども達に教えていくことを約束してくれました。顔を真っ赤にして演奏する子ども達と、一生懸命合わせて歌う子ども達の声がカンボジアの大空に気持ちよく響き渡りました。



【11月の祝日】

5日(水)～7日(金)：水祭り

9日(日)：独立記念日

※突然の王室行事などで上記以外の日も祝日になることもあります。その際、カンボジア人経営の店や一部の商店が閉まるのが予想されます。

【11月の仏日】

6日(木)、14日(金)、21日(金)、29日(土)

※仏日はアンコールワット第三回路には入場できませんのでご注意ください。

【11月の気候】

雨季が終わり乾季に入ってきます。

1年で最も涼しくなる時期で、観光のベストシーズンです。朝晩は冷えますので、羽織るものがあつた方が便利でしょう。

・最高気温：約32度

・最低気温：約23度

・日の出：5時58分

・日の入り：17時38分

※日の出鑑賞をされる方は懐中電灯をご用意ください。

カンボジアで和太鼓♪Vol.18

スナーダイクマエ孤児院の子ども達への太鼓教室を再開しました。チーム名も「スナーダイ太鼓」と決まり(子ども達で命名)ました！「ドンドン」や「ドンドコ」といった太鼓のリズムを口語で表すことを「口唱和」といいますが、この口唱和、外国の人にとっては聞きなれず非常に覚えにくいものなので、子ども達は口ずさみながら、体と口唱和でリズムを覚えようと懸命です。とても飲み込みが早いので、早速曲の練習に取り掛かっています。もう少しでお披露目できると思います。スナーダイ太鼓の今度を楽しみにして下さいね～！



アンコールクッキー、10周年おめでとうございます！

カンボジアのお土産といえば、カンボジア産の材料をふんだんに使って、一つ一つ手作りされたアンコールクッキーがお勧めです。

個装されているので、職場のお土産にもぴったり！弊社日本人スタッフが自信を持ってお勧めいたします！アンコールクッキーお立ち寄りご希望のお客様は遠慮なくガイドにお申し付けくださいませ。新フレーバーも限定販売中です！